

## 市民の森の四季

市民の森ではどんな時間が流れているのでしょうか。

**3月** 狩猟期間が終わったあと、森に入ると雪の重みで木々が倒され、道が塞がれていることもあります。森開きまでに整備されます。



森は眠っているように見えますが、ちゃんとき春の準備はしていますよ。目覚めもうすぐです。

コブシのつばみ



池ではマガモ、カルガモがのんびり泳いでいます。



# 春

## 4月

まだ緑の葉がでない枯れ野の森の中で、ダンコウバイ、アブラチャンの黄色の花が咲き始めます。



アブラチャン

見逃してしまいそうなピンクのミヤマウグイスカグラの小さな花も咲いています。



ダンコウバイ



ミヤマウグイスカグラ

沢沿いのアブラチャンの群生する散策路は、しばらくの間、黄色に霞みます。

これも、ほんの束の間、柔らかな葉が広がるにつれ、若葉色に煙るブッシュに変身していきます。



アブラチャンの葉

頂上広場から見える八ヶ岳にはまだ雪が残ります。



野鳥の観察会が催される頃には、  
バッコヤナギ(ヤマネコヤナギ)、コブシの花が枝を彩ります。



バッコヤナギの  
雄花(上)と雌花(下)



コブシ



## 5月

カラマツの新芽も葉を広げ始めます。そして、次々と…



カラマツ



リョウブ



ヤマハンノキ



ツノハシバミ



ニガイチゴ

ハート型の葉で空を埋めるのはカツラ。



新緑の季節です。淡いすけるような緑が、満ちてきます。





足元をよーく見て下さい。色々な種類のすみれが咲きます。  
この森は、すみれの種類が豊富です。  
ほんの一時期の<sup>うたげ</sup>宴、スプリングエフェメラル(春の<sup>ようせい</sup>妖精)は  
あっという間に姿を消します。



アケボノすみれ



アカネすみれ

山桜(カスミザクラ)が  
あちこちを淡いピンクに染め  
ています。

ソメイヨシノもいいですが、  
山桜のほっそりとした枝ぶり、  
優しい<sup>なご</sup>ピンクも心なごませ  
てくれます。



野鳥も賑やかになってきます。

ウグイスは、馴染のフレーズの練習中。

沢は、せせらぎのソプラノ歌手ミソサザイの舞台になります。  
ハルゼミの鳴き始めるまで、野鳥の観察に適した季節です。

夏

6月 ついこの間までスケスケだった観察路も

もう、緑一杯。

動物たちの活動も活発です。



アマガエル

駐車場のポストにふかふかベットの巣を作って子育てをしていた小鳥も、巣立って行きました。





大きなホオノキの花が  
咲きます。  
このホオノキを見つけたら、  
側に寄って木肌に触れ、見  
上げてみて下さい。  
何か、感じませんか。



ホオノキ

そして、梅雨の季節、木々は<sup>みずみず</sup>瑞々しく、



コアジサイ、ヤマアジサイが咲きます。



コアジサイ

7月

梅雨が終れば、夏です。ハヶ岳の上に夏らしい雲がかかります。



散策路脇に赤い実が目立ちます。ニガイチゴです。  
美味しそうに見えますが、苦<sup>にが</sup>苺です。



ニガイチゴ

強くなった日差しも、緑のトンネルでは木漏れ日となり  
涼しい風が吹きます。





8月 暑い日中、人影は見えませんが、トンボが飛び交い、  
蟬の鳴き声で賑やかです。

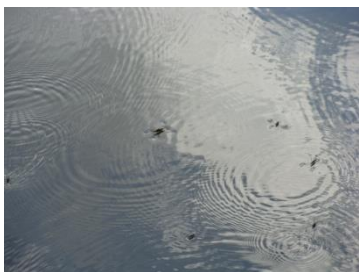
木の幹、草陰には、  
蟬の抜け殻。

池のベンチの下には、いろいろな  
トンボの幼虫(ヤゴ)の抜け殻。



池で育ったヤゴが脱皮し、ここから空へ旅立ったのです。

水面ではアメンボが  
忙しそうに輪を描き、



カルガモの親子が泳ぎの練習中です。



秋

9月 ススキが秋らしさを醸<sup>かも</sup>し出します。



チカラシバの穂も  
日差しを受けて輝きます。



ムラサキエノコロの色も濃くなり、



アブラガヤも実りの秋。



じゅうたん  
絨毯のように地面を覆うチヂミザサは種を付け、種を運んでくれる動物が通るのを待っています。



ネバネバの種は散歩する人たちのズボンの裾に付いて新天地を目指します。



静かな森に、「コツン」「ポツン」何かが落ちる音が響きます。



ドングリです。  
コナラの高い枝から落ちて転がり新天地へ。



個性的な実を沢山見つけることができます。

花はどんな花でしたっけ？植物ガイド(62ページ)を見てみましょう。



イケマ



アキグミ



クリ



ツリバナ



オトコヨウゾメ



ノブドウ



アオハタ



サワフタギ

10月 藪の中で虫が鳴いています。  
「ジー ジー」、「ツイー ツイー」、  
いろんな声が聞こえます。



森の奥に「キーン」と  
鋭い鳴き声が響きます。  
ガサガサッと音がした  
先に、鹿です。

この森に多い、コナラ、  
グリの黄葉に先駆けて、  
山桜が紅葉し、葉を落  
とし始めます。



池の畔で  
センブリの花が咲いたら、  
花の季節も終わりです。

センブリ



**11月** いよいよ紅葉本番です。市民の森は紅葉が少なく  
黄葉が主です。黄葉と言っても多彩です。  
枯れ葉を踏んで、散策してみましょう。



晴れた日には、池が鏡のように色づいた木々を映します。



落ち葉の風情も植生の違いで、雰囲気が変わります。



# 冬

**12月** ヤシャブシの葉もみんな落ちました。  
ヤシャブシの葉は、黄葉せず緑のまま葉を落とします。  
根元の落ち葉は他の木と風情が違います。



カラマツの多いこの森は、冬は明るい森になります。



池もひっそりと静かです。



また来年、楽しみに来ましょう。